

2023年度 法科大学院

第5期入学試験問題

2時限

民法

(論文式)

試験時間 50分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
3. 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は手を挙げて監督に知らせてください。
4. 解答用紙には解答欄以外に記入欄がありますので、監督の指示に従ってそれぞれ正しく記入してください。
5. 解答は、必ず解答用紙の解答欄に記入してください。解答用紙の解答欄以外に記入された解答はすべて無効とします。解答用紙の裏面を使用する場合は「裏面に続く」と記載してください。
6. 解答用紙は各1枚しか配布しません。複数枚請求されてもお渡ししません。
7. 貸与した六法以外の参照は一切できません。
8. 試験問題の内容等について質問することはできません。
9. 問題冊子の余白等は適宜使用してかまいませんが、解答用紙の解答欄以外に記入された解答は無効とします。
10. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[民法]

[設問]

Yは、リゾートマンション（以下、「本件マンション」という。）を建築して分譲するとともに、スポーツ施設であるAクラブ（以下、「本件クラブ」という。）の施設を所有し、管理している。

Xは、Yから本件マンションの1室を買い受けるとともに、本件クラブの施設を利用するための会員権を購入した（以下、「会員権契約」という。）。

本件マンションの売買契約書の記載および本件クラブの会則の定め等によれば、本件マンションの区分所有権を買い受けるときは、必ず本件クラブに入会しなければならず、これを他に譲渡したときは本件クラブの会員たる地位を失うものとされており、本件マンションの区分所有権の得喪と本件クラブの会員たる地位の得喪とは密接に関連付けられていた。また、本件マンションの分譲広告等には、本件クラブの施設内容として、テニスコート等を完備しているほか、さらに、屋内プールが近く完成の予定である旨が明記されていた。

しかし、屋内プールは、いつまでたっても建設されることはなく、XがYに対して屋内プールの建設を再三要求したにもかかわらず、いまだに着工もされていない。そこで、Xは、Yに対して、屋内プール完成の遅延を理由として、本件マンションの区分所有権の売買契約および本件クラブの会員権契約を解除する旨の意思表示をし、売買代金の返還を求めた。

この場合において、本件マンションの区分所有権の売買契約と本件クラブの会員権契約をそれぞれ別な契約として理解したとき、また、それらの契約を一つの契約として理解したとき、Xの売買代金返還請求が認められるかを検討しなさい。なお、問題の検討にあたって、場合分けが必要な場合には、場合分けをして答えなさい。

（解答は全て解答用紙に記入すること）